

Rotary WEEKLY REPORT 各務原ロータリークラブ

2024-2025 年度 国際ロータリー第2630地区 東海北陸道グループ
国際ロータリー会長 ステファニー A. アーチック (米国ペンシルバニア州)



例会日 : 毎月第2・第4水曜日
場 所 : 各務原市産業文化センター2階
住 所 : 各務原市那加桜町2-186
TEL <058>382-4649 FAX <058>382-4719
会 長 : 金武 峰之 幹 事 : 松久 茂彦
副会長 : 左高 洋 会 報 : 星川 俊輔

本日のプログラム ◎2025年5月14(水)

内容:地区補助金事業

場所:かかみがはら支援学校

次回例会の予告 ◎2025年5月21(水) 職場例会

場所:林本店

出席委員会 会員総数 37 名 2024.7.1 現在

第 2829 例会

令和 7 年 4 月 16 日(水)

No. 0767



～ 外部卓話例会 (各務原市観光交流課) ～

司会進行

星川 俊輔 次期幹事

会長挨拶

金武 峰之 会長



皆様、改めましてこんばんは。本日代理司会の星川次期幹事からお話しがありました様に、例会が盛り沢山の為、早々にお客様のご紹介をさせていただきたいと思います。

- ・各務原市役所 観光交流課 課長 中平 大 様
 - ・グローバルリンクエージ(株)代表取締役社長 松本 英希 様
 - ・ロータリー米山奨学生 レーミントンさん
 - ・青少年交換学生 小島 千瑛里さん
 - ・青少年交換学生 ルイス・ヘラクレス・アンダーソン 君
- 皆様ようこそ。

本日は急遽例会日変更により、卓話例会と言う事で山田さんが早急に動いていただきました。

中平様に於かれましては、急なお話にも関わらず有難う御座います。

山田さんにも改めてお礼申し上げます。

グローバルリンクエージ株式会社 松本様は、大変お顔の広い鈴木さんよりご紹介いただきました。非常に嬉しい限りでございます。松井先生の年度もそうだったと思いますが、新しく入られた方が更に新しい方をご紹介いただくという流れは、本当に嬉しい限りで、良いふうに捉えるとロータリーに対しての満足度があるからこそその紹介というふうに、僕は勝手に捉えております。本日鈴木さんは、体調を崩されまして欠席となりましたが、また改めてお礼を言いたいと思います。ロータリー米山奨学生のレーミントン君、ようこそ各務原ロータリークラブへ。1年間このクラブで活動していただきますので、宜しくお願いいたします。

青少年交換学生で、オーストラリアへ行く方の小島千瑛里さんです。千瑛里さんは皆様もご存知の通り、小島さんのご息女で、立派なお父様の背中を見てご活躍いただきたいと思います。そして青少年交換学生のルイス君です。色々ありまして、お久しぶりですが宜しくお願いいたします。

では、また今日も皆様にお会い出来た事に感謝しつつ、本日もよろしくお願いいたします。



河野委員長よりタン君のご紹介



皆さんこんにちは。この度、米山奨学生カウンセラーに就任いたしました。

4月13日の日曜

日にセミナーに参加し、初めてレーミントンさんにお会いしました。今、岐阜大学の修士課程、自然科学技術研究科で、濃尾平野における地下水資源の持続利用のための保全対策に関する研究をテーマに勉強しています。

大変難しい内容ですが、土木系になります。昨年も今奨学生に応募しましたが審査が通りませんでした。日本に来て今年で3年目という事で、話をしても、とてもスマートで賢く日本語はほぼ完璧でとても優秀な子です。

これから1年間私が窓口になり、彼はこの例会に月に1度必ず参加します。参加した際には、奨学金を受け取るという仕組みになっています。皆さん、顔を合わせた時はどうぞ気軽にお声を掛けていただきたいと思います。それでは、よろしくお願いします。

ご挨拶

ロータリー米山奨学生 レー・ミン・タンさん



皆さん 初めまして。岐阜大学のレーミントンと申します。今まで3年間ずっと日本に住んで、日本語を勉強していますが、日本語は難しいなと思います。趣味

はスポーツをやることです。得意ではないですが、何でも出来るかなと思います。この度は、この各務原ロータリークラブの奨学生になる機会をいただき、とても嬉しいです。



今日からこの例会を通じて色々な生活、学業の経験などを学び、将来社会に貢献出来る人材に成長したいと考えています。これから宜しくお願いいたします。

青少年交換学生スピーチ

ルイス・ヘラリス・アンダーソン君



皆さん こんにちは。元気になっていますか。私の名前はアンダーソン・ルイスです。日本に交換留学生として来て、3ヶ月経ちました。最近、白馬旅行でスキーに行っ

て来ました。とても楽しかった。沢山の新しい人と出会って、本当にいい時間を過ごせました。高校生活は、友達が沢山出来ました。クラブ活動は陸上部をしていて、みんなと走っています。幹男さんの家に来てから3ヶ月ですが、だいぶ日本の生活に慣れてきました。4月20日から林さんの家に住まいが変わりますが、皆さん宜しくお願いします。



日本に来て色々な経験を出来る事や、友達、ロータリーの人々と楽しく過ごせていることは、交換留学生として日本に呼んでいただいた

各務原ロータリークラブのおかげです。とっても感謝しています。本当にありがとうございます。残り9ヶ月間も、皆さん引き続きよろしくお願いします。



青少年交換学生ご挨拶 小島 千瑛里さん



こんばんは。派遣内定学生の小島 千瑛里です。留学という素晴らしい体験をする機会をくださり、有難う御座います。私は7月下旬頃から、オーストラ

リアへ留学する予定です。オーストラリアで沢山のことを学び、将来この経験を生かせたらいいなと思っています。充実した留学生活を送れるよう、精一杯努力します。これからもよろしくお願いします。

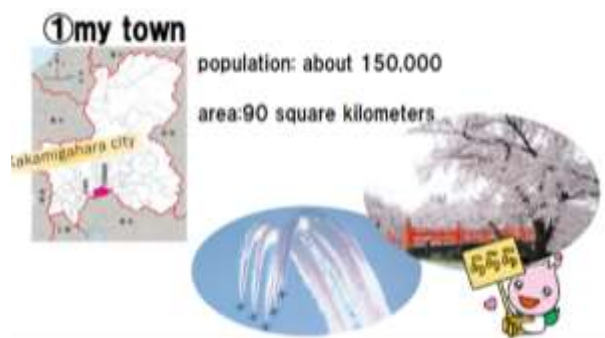


First, I talk about my town. I live in Kakamigahara City. The population is about 15,000. The area of the city is about 90 square kilometers.

Kakamigahara City has three famous places. The first place is Aquatoto. This is freshwater aquarium.

The second place is Sakai River. You can see beautiful cherry blossoms along the river in spring.

The last is Air Self-Defense Force Base. It performs aerobatics once a year.



まず私の住む町についてお話しします。私は各務原市に住んでいます。人口は約1万5千人です。市の面積は約90 km²です。

各務原市には有名な場所が3つあります。1つ目はアクア・トト淡水魚の水族館です。2つ目は境川です。春には川沿いに美しい桜が咲き誇ります。最後は航空自衛隊基地で、年に1回航空祭を行っています。

The next is about my family.

There are four people in my family. My father is trying to ride bicycle.

He usually goes to Mount Ontake and Lake Biwa. My mother is good at cooking. She often bakes cakes.

They are so good.

I have one sister. She is five years older than me. She is a university student and she lives alone.

I have two cats. I've lived with them all my life. My father loves cats and he often talks to them. My family likes to watch baseball games. We often go to the Pantain Dome.

My favorite team is Tokyo Yakult Swallows.

When I went to the Dome...

次に私の家族についてです。私は4人家族です。父は自転車に乗り、普段は御嶽山や琵琶湖に行きます。

私の母は料理が上手で、よくケーキを焼きます。

私には姉が一人います。私より5歳年上で、大学生で一人暮らしをしています。私には猫が2匹います。生まれてからずっと一緒に暮らしています。私の父は猫が大好きで、よく猫に話しかけます。私の家族は野球観戦が好きで、よく野球場へ行きます。私の好きなチームは、東京ヤクルトスワローズです。ドームに行った時、ドラゴンズが勝ちました。

いつかヤクルトが勝つゲームを見たいです。



最後は私の学校生活です。私は加納高校の学生です。

私は普段、自転車で学校に行きます。私の学校は、去年の10月10日と11日に文化祭を開催しました。射的、輪投げ、ボーリングをしました。

私はジブリパークが大好きです。 ご視聴ありがとうございました。



ご挨拶

グローバルリンクエージ(株)代表取締役社長
松本 英希 様



皆さん、改めましてこんばんは。愛知県の一宮市から参りました。私は生まれも育ちも一宮市で、創業は平成18年に地元一宮で人材派遣会社を立ち上げ、

今年で19期目になります。

もともと人材派遣の仕事をやっていた訳では無く、昔ソニー一宮工場の中の派遣会社でお仕事をするところがあり、そこで10年派遣会社を通してテレビ工場のラインで勤めたことがきっかけで起業をしました。51歳ですが、約50名の社員と約1200名の派遣従業員がいます。愛知県、岐阜県共に広い地域ではありますが、ここ各務原の辺りでは未だあまりご縁がありません。現在は西濃地区、東濃地区で500名ぐらいの人材と約40社の派遣先様とお仕事をさせていただいています。

本日は、本当にこのような場で皆さんとご縁が出来たこと、仕事以外も含め中濃地区で皆様との関わりが少なかったのが、これが私にとって非常に意味がある場になり、公私共に何かいいきっかけになればなと思います。大変期待をして今日参加させていただきました。ぜひ今後どの様になるか分かりませんが、宜しくお願い致します。

最後に仕事のことになりますが、私の派遣会社では約1200名の従業員さんがおり、そのほとんどが外国人の方になります。日本人はほとんどおりません。ほぼ外国籍の日系のブラジル、フィリピン、ベトナム、ネパール、インドネシアなどの国籍の方が多くお勤めいただいております。今年は更に、九州や滋賀県など他県にも事業展開し20周年を、売上50億目標に頑張っております。

本当に皆さまと素晴らしいご縁をいただいて、将来は100億企業になるように頑張っていきたいと思いますので、宜しくお願いいたします。

親睦ゴルフ表彰

管理運営委員 竹田 克茂 委員長

3月27日(木)岐阜カンツリー倶楽部にて開催

1. 横山 浩之 君
2. 松久 茂彦 君
3. 小林 幹男 君



各務原市役所 観光交流課 課長 中平 大 様



・**金武 峰之 会長** 皆様こんばんは。中平様、卓話宜しくお願いします。松本様、ようこそ各務原ロータリークラブへ。レーミン・タン君、これから宜しくお願いします。千瑛里さん、素晴らしいスピーチ有難う御座います。皆様の明日も幸せ一杯になります様に。

・**小林 幹男 AG** ガバナー補佐の大役が後2ヵ月と少しになりました。残りを頑張って務めさせていただきます。

・**野村 公人 会長エレクト** こんばんは。今日は賑やかでウキウキします。

・**可児 昌則 君** 先日の地区協議会、小島さんにお世話になりました。

・**山田 昭仁 君** 中平課長、本日は宜しくお願いします。

・**永田 和弘 君** こんばんは。今週末万博に突入します。ネガティブなニュースばかりで気が重いです。今日は宜しくお願いします。

・**竹田 克茂 君** 中平課長、今日は宜しくお願いします。

・**横山 浩之 君** 皆様、お元気ですか？

・**大野 広 君** 中平課長、本日の卓話、宜しくお願いします。

・**小島 博彦 君** 今日は宜しくお願いします。

・**松井 雅史 君** 先日の交通パトロールに参加出来ずすみませんでした。出席された方はお疲れ様でした。

・**星川 俊輔 君** 実は花粉症であることを40年生きてきてやっと認めました。辛いですが頑張ります。

・**西条 継之 君** もう直ぐゴールデンウィークですね。最大11連休とのこと・・・皆様有意義にお過ごしください。

・**河野 春男 君** 米山奨学生のカウンセラーになりました。レーミン・タン君 一年間宜しくお願いします。



皆さまこんばんは、本日はお招きいただきまして有難う御座います。今回は、各務原市の行政についてということで、産業活力部長にご依頼いただいたと承知しております。産業活力部は、ここ産業文化センター

の6階に所在しており商工振興課、観光交流課、いきいき楽習課、農政課の4課が並んでおります。また、出先機関として観光交流課所管の岐阜かかみがはら航空宇宙博物館、中山道鶉沼宿町屋館といきいき楽習課所管の中央、東、西、川島の4つのライフデザインセンターで、産業活力部となっております。名前にもあります通り「商工振興課」は産業振興や商工業支援。

「観光交流課」は観光、国際交流、ふるさと納税。「いきいき楽習課」は文化振興。「農政課」は農業支援をそれぞれ担当しております。このように多岐に渡り、様々な事業を行う産業活力部のなかで、皆さまに親しみをもってお聞きいただけるのは、観光交流課のお話しではないかということで、部内で話し合いまして、わたくしが参ったところで御座いますが、お引き受けした後に、本日お集まりの皆さまのお名前を拝見し、又こうして皆さまの顔を前に、ちょっと軽率に引き受け過ぎたかなと思っている次第です。実を申しますと私は、4月1日付けの異動で観光交流課に参りました。まだまだ勉強不足で不慣れなところも多々ありますが、本日のところはご容赦ください。



では3月まではと申しますと、岐阜かかみがはら航空宇宙博物館に勤務しておりました。航空宇宙博物館は、平成30年にリニューアルいたしまして、それまでの市単独の施設から、岐阜県の参画により「岐阜かかみがはら航空宇宙博物館」愛称「空宙博（そらはく）」と名称を改め、岐阜県と各務原市の共同管理施設となり、県と市で設立した公益財団法人に運営を委託する形となりました。そちらへ市から財団法人への出向というかたちで3年間勤務し、この度市役所に戻った次第です。空宙博のイメージとして皆さまがお持ちなのは、航空機の展示のほか、講演会や講座、教室など各種イベントではないかと思います。わたくしが担当しておりましたのは、そういった皆さまのお目に触れるところではなく、施設管理という裏方の仕事でございました。施設管理の仕事は、博物館を決められた時間に開け、皆さまをお迎えし、安全安心にご利用いただき、決められた時間に閉める。次の日もまた開けて、閉める。決められたことを決められた通り行うことで、皆さまの信頼に応えるという思いで取り組んでおりました。その3年のなかで思い出深い出来事と申しますと、昨年10月の行幸啓となります。お耳馴染みのない言葉かと存じますが、天皇陛下がお越しになられることを行幸、皇后陛下がお越しになられることを行啓、両陛下おそろいになられることを行幸啓と言います。両陛下が清流の国ぎふ文化祭へご臨席にあたり、空宙博にもお立ち寄りいただいたものです。その準備として警察の調査が何度となくあり、岐阜県警だけでなく警察庁、皇宮警察といった各部署が入れ替わり立ち替わり、これは本当に大変な事だと思いました。令和4年には、浅野市長が熱心に取り組まれている全国青年市長会の総会が同じく空宙博にて開催され、菅元総理をお招きした際もかなり厳重な警備体制がとられました。しかし行幸啓はそれとは全く比較にならないもので、まさに国が動くとはこういうことかという実感がありました。近づくにつれ日増しに心配が高まり、とにかく無事に、何事もない様にとという思いで、比喻ではなく本当に眠れなくなりました。ともあれ行幸啓ひとつをとりましても、例えば県としては両陛下に施設をしっかりお見せしたい。宮内省は両陛下がどちらで何方とお話しし、そのご様子を報道機関がどのように取材するか、いわば両陛下のお姿を国民にいかにお届けするか、そして警察は警備、警護と同じ行事の中でも関わる方々、それぞれの役割において様々な思い

があり、アプローチがあり、それらを調整し一つの事業となるという大きな行事を目の当たりにし、改めて知る機会となり大変貴重な経験が出来たと思っております。

そんな空宙博ですが、以前川崎重工の方だったと思いますが、ある方が「単純に飛行機って夢があるよね」とおっしゃられた事がありました。人を乗せて飛ぶ航空機、それにはまたそれを造るという事にやはり夢がある。この地域がまさにそんな地域であるということ、を、広く皆さまに知っていただきたい。特にこの地域の方に知っていただくことで、自分の住む地域への愛着、誇りに繋がっていくのではないかと、そうなっほしいと常々思っているところです。



現在空宙博では「飛行場の町」という企画展を開催しております。ここでは何故各務原市に飛行場が出来、航空機を造るようになったのか。どのようにして産業となり、今に至るのかということころを、年代を追ってご覧いただく企画展を開催しております。地

域のことをより深くお知りいただく機会となっております。皆さまにも是非ご覧いただきたいと存じます。以前豊田市の職員の方とお話しした際に、よくある会話として「出身は岐阜です、各務原です」と言ったときに、「飛行機の街ですよ、博物館ありますよね」と返されれば、何か嬉しくなるのではないかと、あたかも自分の事を知ってもらえた様な気分になるのではないかと、と言われ“ああそうだ、広く外の地域に向けて発信し知ってもらふ事も、この地域の方の幸福感を高める事に繋げられるのだ”と、その必要性を改めて痛感した次第です。今後は、そういうことも意識しながら取り組んでいきたいと思っています。

さて観光交流課には、観光振興係、多文化共生係、ふるさと応援係の3つの係と、空宙博に加え中山道鵜沼宿町屋館という出先の施設を所管しております。観光振興係はイベントが業務の中心です。4月1日に観光交流課に参ると、まさに桜まつりの真最中でした。今年は気候にも恵まれ、桜がもう本当に満開で沢山の方にお越しいただけました。ただ、わたくしとしては「何か異常はないだろうか」と、会場を見回し人ばかり見

ておりましたので、花を見たという気がしておりません。また本日朝には、おがせ池にて例祭がありまして観光協会として参加したところですが、そのおがせ池での夏まつりや、川島の夏まつり、木曽川の花火など観光振興係は、イベントで地域を盛り上げていこうという仕事をしております。多文化共生・交流係は、国際協会を核に、国際交流にご関心のある方に向けた取り組みや、現在市内にお住いの4千人余りの外国籍の方が暮らしやすく過ごしていただけるよう、多文化共生ということで取り組んでいる係となります。ふるさと応援係は、ふるさと納税ということで現在のところ返礼として123の事業者の方に、518品目の商品、サービスをご提供いただき運営しています。ふるさと納税制度は、広く全国に発信できるツールとなっています。この仕組みを活用し、各務原市のいいものを広く全国に届けていきたいと思っております。市外の方には是非、各務原市にふるさと納税していただき、また事業者の方には、いい返礼品をどんどん増やしていただきたいと、常に求めています。こういうものがあるよ、といったご提案やご紹介、お声掛けをお願いします。新年度に向け、次は観光交流課だということをお話を聞いたときに、課の3つの係と2つの施設を見渡し、正直これがひとつの課になっているのか、と思いました。イベント、国際交流、ふるさと納税、歴史施設、博物館と其々個別対応していくか、と考えておりましたが、ある時すべて皆さまを「お招きする」ということで共通項があることに気が付きました。観光は、イベントという切り口で外から人をお招きし、市をPRし接していただく。多文化共生は、多様な文化背景の方をお招きし、ここで生活し交流していただく。ふるさと納税は、物やサービスを提供することで、各務原市を知っていただく。施設もそれぞれに来訪者にお越しいただく。共通しているのはお招きし、おもてなしをする、という事に取り組んでいるところ。其々の係、担当として仕事の分担はありますが、その共通項をもとに、それぞれをうまく繋げ、ひとつの課として進んでいけるといいなと思っております。わたくしは今、観光の仕事でございますが、わたくし個人としましては、市の仕事というのはインフラと申しますか、基盤をつくるということが、ひとつ大きな役割ではないかと思っております。分かりやすいところで言うと、道路や施設などがインフラ、基盤という言葉で示されますが、観光交流課も同様に場づくりや、仕

組みづくりというところで、基盤をつくり提供しているのだと思っています。そこに、こんなことをやりたい、やってみたいという方をお招きし、来ていただきその「場」や「仕組み」を活用して、その力や魅力を發揮していただく、そしてわたくし達と共にその想いを叶えていく、実現していくというのが、仕事なのではないかと思っております。それにおいては、本日わたくしは皆さまに向かって、一方的にお話しをしておりますが、本来わたくしどもがお話をお聞かせいただく立場なのではないか、と強く思っております。皆さまもご存知かと思いますが、産業活力部長の村瀬や、参事の服部など、非常に話し上手で説得力のある話術がある一方、大変聞き上手な面も兼ね備えており、見習わなければならないと思っております。産業活力部は、部長以下皆さまのお声を、広く多くお聞かせいただきながら、それによって事業を進めていきたいと考えております。わたくしは日も浅く、まだまだで御座いますが精進して参りますので、今後とも宜しく願いします。本日はありがとうございました。